

横浜環状南線・横浜湘南道路(圏央道)の 整備促進に関する要望

平成 25 年 11 月 11 日

神奈川県商工会議所連合会

横浜環状南線・横浜湘南道路(圏央道)の整備促進に関する要望

平素より、神奈川県内の高速道路の整備につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

道路は社会資本として多様な機能を担っており、国民生活の向上と日本経済の発展に大きな役割を果たしています。

圏央道は、首都圏の交通混雑の緩和、都心に集中する業務機能の分散のみならず、全国規模における物流効率の改善によるコスト縮減、CO₂排出量の低減による環境負荷軽減、経済の活性化と雇用の創出などに大きく貢献するものであり、我が国の国際競争力を高め、日本を再生するためには圏央道の整備は不可欠です。

また、今後予測される首都直下型地震などの大規模災害時には、圏央道は緊急物資の輸送や復旧活動に大きく貢献するため、早期完成が強く望まれています。

平成26年度には、圏央道の一部であるさがみ縦貫道路が全線開通する予定ですが、**さがみ縦貫道路と湾岸エリアを結ぶ横浜環状南線及び横浜湘南道路が未整備**となっているため、その役割を十分に果たすことができません。

そこで、**横浜環状南線、横浜湘南道路**については、**さがみ縦貫道路の開通後速やかに開通**するよう、あらゆる手段を講じて早期完成に向けた整備促進を図ることを要望します。

一般社団法人 神奈川県商工会議所連合会

会 頭 佐々木 謙 二

